

# 衆議院(小選挙区選出)議員選挙公報(東京都第26区)

東京都選挙管理委員会

36歳  
1児の父  
新人



## 植えよう、希望の種を。育てよう、日本の未来!

### 今岡うえきの 5つの政策

(プロフィール)

1988年3月生まれ。O型。早実中・高・早大政経卒、ペンシルバニア大学院修了、一橋大学院在籍。元財務省課長補佐(11年間勤務)、元戦略コンサル、元シンクタンク。

公募候補

比例代表も自民党へ

Homepage

imaoka-ueki.com



#### 政策2 物価高を超える所得増を実現

所得増加の原資は経済成長であり、そのために医療/介護・グリーンエネルギー・AI/ロボット・コンテンツなど戦略産業について、国家のビジョンを示し中長期的投資コミットメントを行い、民間の投資を促進します。

- 賃上げ税制の拡充、物価上昇を踏まえた年金制度の見直し
- 価格転嫁対策の強化 ● 戦略産業への官民投資

#### 政策4 国家の自立を守り、歴史や伝統を継承する

毅然たる外交防衛政策で日本を守り抜きます。国家の自立を守るため、エネルギー・食料自給率を高め、医療品や生活必需品等の国産化と第一次産業の育成を進めます。また、拉致問題解決に向けては、多国間の連携を強化します。皇室の安定的な継承に向けた議論も行ってまいります。

- 日米関係を基軸に、各地域との重層的な外交関係を構築
- サイバーを含めた効果的な防衛力強化・自衛官の処遇改善
- エネルギー・食料・医療品の自給率向上/医療品や生活必需品等の一部国産化推進
- 拉致問題の早期解決/憲法改正発議/皇室の安定的な継承に向けた働きかけ

#### 政策5 政治改革を断行

「政治は国民のもの」との原点に立ち返るため政治改革を断行します。政治資金は徹底的に透明化を進めます。領収書の公開が不要な政策活動費は廃止に向けて議論します。

- 政治資金の透明化 ● 政策活動費の抜本的見直し

#### 政策1 子育て・教育を強力に後押し

子育て当事者として、少子化だからこそ、一人ひとりを大切に子育て・教育環境を作ってまいります。公教育を抜本的にテコ入れし、誰もが質の高い教育を受けられる環境を作ります。都市部に顕著な課題(相続税制や住環境改善)にも積極的に取り組みます。

- 子育て世帯向け税制・予算拡充(贈与税・住宅ローン減税)
- 病児病後児保育・シッター制度の拡充/不妊治療や無痛分娩への支援
- 育休支援の拡充、年取の壁の撤廃
- 教職員の処遇改善、教育施設の整備

#### 政策3 医療・介護・福祉の充実と防災強化でくらしの安心

医療介護の担い手を確保しつつ、技術の活用により安心して医療・介護を受けられる体制を整えます。孤独・孤立に悩む方や障がい者、ヤングケアラーなどに光が当たる社会をつくります。

- 医療介護従事者の処遇改善
- 孤独・孤立対策、障がい者やヤングケアラー支援
- 避難所体制の強化
- 災害に強いインフラ整備



今岡うえき  
自民党  
公認

## 日本のすべての世代に繁栄と健康を!

- 1 政治の信頼回復**  
領収書10年後に黒塗り可で開示すると言った改正は言語道断! 政治屋を一掃し、嘘の無い誠実な政治を。
- 2 減税と積極財政**  
経済の繁栄はまず減税第一、消費税を軽減し、若い先短い高齢者とその家族を悩まし、資産家を海外へ追い出す相続税は廃止へ。
- 3 健康年齢の増進**  
今の医療技術は、人を安全に10歳若返らせることができるレベルまで来ています。がん撲滅運動を推進し、このアンチエイジング技術を国家戦略にして健康年齢を伸ばします。
- 4 定年の延長・選択制の実現**  
健康年齢が伸びれば、定年制を廃止し、現役世代を拡大することが出来ます。職が伸びれば退職時代の生きがいも回復し、福祉受給者が福祉支持者に変わり、結局子育て世代の負担軽減が高齢者の切り捨てなしに実現します。
- 5 人口減少対策**  
子作り子育てについて2000年初頭にフランスが行ったような思い切った支援と環境整備を行い、出生数のV字回復を目指します。
- 6 資源開発と技術開発の推進**  
海底油田や天然ガス田の開発と確保を行い、科学技術の進歩を後押しします(例えば、南関東ガス田開発で利益を広く市民に分配します)。
- 7 国民のプライバシーを尊重**  
医療のデジタル化は、人体実験の温床となる危険があります。プライバシーの守れないデジタルマイナ保険証は廃止します。

医療と健康の増進、経済の繁栄と所得の増加を正しい政治の力で実現していきましょう!

「上から目線の財務官僚」や「失敗した政治家」は退場へ

財務官僚は税金を増やすことを理念とする上から目線の人々です。市民のお金を巻き上げることを日常としています。財務官僚を選挙すれば皆様が増税されて生活はますます苦しくなるでしょう。そのような人に政治を任せたくありません。

今の日本の課題は、政治/経済の落ち込み、出生数の低下、生活レベルの低下です。これらはいずれも経済を豊かにするために能力が必要ですが、たゞし経済を豊かにするだけでは不十分です。

今の日本の有能なリーダーには、科学に精通し、様々な技術開発プロジェクトの真價を見極める力と世界経済の趨勢を見極める力が求められます。

大匠を歴任したような立派な政治経歴をお持ちの先生は、逆に言うところこれだけの能力がなかったために日本の政治と経済がこれだけ衰退したと言っている方も、そうおっしゃいます。立派な政治経歴をお持ちの先生も、そろそろご退場の時期ではないでしょうか。

40年間医師として、皆様の命と健康をしっかりと見守ってきた、下から目線の私この心と、医師として培ってきた科学的知識、経営者として磨いた世界経済の趨勢を見極める力、今こそ日本の有能なリーダーとして皆さんのために尽くしたいと考えています。何卒選択肢としてよろしくお願ひ申し上げます。

日本のすべての世代に繁栄と健康を!

プロフィール

1958年 岡山市生まれ、1984年 東京大学医学部医学卒業  
1989年 東京共済病院内科医長 1991年 中目黒消化クリニック開設 東京共済病院内科医  
1996年~2002年 東京大学医学部研究所外科講師 2002年~2012年 東京大学腫瘍外科講師  
2014年~ 内閣府独立行政法人日本医療研究開発機構客員調査員を兼務

■一般社団法人がん撲滅の会 理事長 ■中目黒消化クリニック院長  
東京大学医学部前講師 日本消化器内視鏡学会指導医  
日本消化器病学会専門医 日本消化管学会前評議員 専門医



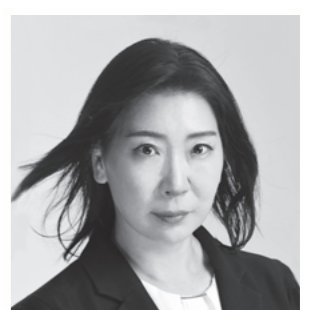
無所属  
たぶち  
正文



## 日本をなめるな! 私たちはまだやれる。日本の未来を諦めない。

### 参政党公約2024 3つの決意と7つの行動

- |  |  |   |
|--|--|---|
| <b>決意1</b> 奪われる日本の国土と富を護り抜く。               | <b>決意2</b> 失われる日本の食と健康を護り抜く。                     | <b>決意3</b> 壊される日本の教育と国家アイデンティティを護り抜く。       |
| <b>行動1</b> 積極財政と減税による経済成長で失われた30年に終符を打つ。   | <b>行動3</b> 輸入依存から脱却し食料危機への備えを強化。                 | <b>行動5</b> 日本の国柄と国益を守る国家アイデンティティの確立。        |
| <b>行動2</b> 外国資本による日本の買収と過度な移民受け入れに歯止めをかける。 | <b>行動4</b> ワクチン薬害問題を党をあげて追究し、被害救済申請の負担軽減と審査の迅速化。 | <b>行動6</b> 若者が未来の社会を動かす国へ。16歳からの投票権。        |
|  |  | <b>行動7</b> 自民党の憲法改正案に反対し、国民自らが憲法を創る「創憲」を推進。 |



参政党公認  
ふじた  
久美



比例も参政党へ

ふじた久美  
プロフィール

2人の子どもを育てながら政治が国民の方を向いていないことに気づき、このままではいけない、何か行動を起こしたいと考え、次の世代に良い日本を引き継ぐために立ち上がりました。地域の方々々と心を通わせ、子どもたちがこの国を誇れるように人生を懸けて活動してまいります。

46歳

(この選挙公報は、公職選挙法(昭和25年法律第100号)第169条第3項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

# 投票日10月27日(日) 午前7時から午後8時まで

- ・ 期日前投票期間 10月16日(水)~10月26日(土) 午前8時30分から午後8時まで
  - ・ 期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など
- (期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

### 東京都第26区に属する区域

- ◎目黒区の全域
- ◎大田区の次の地域  
大田区嶺町特別出張所管内、大田区田園調布特別出張所管内、大田区鶴の木特別出張所管内、大田区久が原特別出張所管内(池上3丁目に属する区域を除く。)、大田区雪谷特別出張所管内、大田区千束特別出張所管内、大田区矢口特別出張所管内(矢口2丁目(1番、13番、14番、27番、28番)及び矢口3丁目(1番、8番)に属する区域を除く。)

# 衆議院(小選挙区選出)議員選挙公報(東京都第26区)

東京都選挙管理委員会

## 自民党政治を大もとから変えたい。日本共産党が伸びれば政治が変わる!

### 党創立102年。いちばん歴史があって、いちばん革新的

## 日本共産党の突破力

### 日本共産党が躍進した時、国政・外交が動いた

**1972年総選挙 共産党、14議席から39議席へ**  
 保育園増設、公害規制がすすむ。高齢者の医療が無料に。沖縄が日本に復帰。

**2014年総選挙 共産党、8議席から21議席へ**  
 安保法制に反対する市民と野党の共闘が実現。その力で「桜を見る会」追及、コロナ給付金実現。国連で核兵器禁止条約が成立した時、日本共産党は唯一国連で演説しました。

**1996年総選挙 共産党、15議席から26議席へ**  
 未払いのサービス残業代支払い。

### 戦争反対、国民主権

どんなに迫害・弾圧されても「戦争反対・主権在民」をつらぬき、そのたたかいは戦後、憲法に実りました。

### 自民党の裏金あばいた「赤旗」スcoop

### 裏金議員の一掃 ●企業・団体献金の禁止

### くらし・環境・人権を守る

- 物価高対策・消費税ゼロめざし、まず5%に
- 賃上げと労働時間「1日7時間、週35時間」への短縮
- 神宮外苑・日比谷公園の樹木を守る
- 学費ゼロめざし今すぐ半額に、奨学金返済支援
- ジェンダー平等、選択的夫婦別姓

### 軍拡ストップ、平和憲法いかす外交

比例「**日本共産党**」とお書き代表は「**日本共産党**」ください



## 和 田 正 子

日本共産党

一緒に、政治を動かしましょう。  
私は保育の現場で働き、大田区で区議会議員を4期16年つとめました。  
みなさんいま自民党政治は若者と高齢者を分断させ、そして社会保障を削り、教育予算も減らしています。国民に負担を増やしています。  
私はこういう政治を変えて、子どもから高齢者まで安心して暮らせる、そういう国に変えていきたいと思っています。そのため自民党政治と真向対決でがんばります。

和田正子プロフィール  
福島県出身 75歳  
久が原共同保育園長として15年。大田区議会議員4期。党区議団幹事長。健康福祉委員長・防災特別委員長などを歴任。現在党大田地区常任委員。  
家族は夫、3男。趣味はハイキング、旅行、合唱など

### 【まつばら仁プロフィール】

1956年7月31日生(68歳)  
 ・早稲田大学商学部卒  
 ・松下政経塾出身  
 ・拉致問題担当大臣  
 ・国家公安委員長  
 ・消費者担当大臣  
 ・国土交通副大臣  
 ・党国会対策委員長  
 ・党東京都連会長  
 ・拉致議団幹事長などを歴任

### 私たちも応援しています!

- 神奈川県知事 黒岩 祐治  
 埼玉県知事 大野 元裕  
 静岡県知事 鈴木 康友  
 和歌山県知事 岸本 周平  
 さいたま市長 清水 勇人  
 仙台市長 郡 和子  
 柏市長 太田 和美  
 京都市長 松井 孝治

## 増税をくいとめる! 国民をまもる!

- ① 増税をくいとめる! 国民をまもる!  
 長引く経済の低迷と少子高齢化、そして生活を圧迫する物価高。社会保障制度への信頼感が揺らぎ、若い世代は将来不安を抱え婚姻数も減少しています。こうした危機を乗り越えるためには、世代や男女といった様々な要素における格差を是正し、公正な社会を形作る必要があります。  
 国外に目を向ければ、隣国ロシアによる正義なき戦争が起こり、また地域覇権をめぐる中国からの圧力が強まり、北朝鮮は日本人を拉致したまま日本海へのミサイル発射を繰り返しています。日本国民の生命と財産、そして自由を守るために外交・防衛政策を強化し、現実主義的な立場から平和を守る断続の努力を続けることを誓います。
- ② まつばら仁の公約  
 ① 拉致問題の早期解決  
 抑圧国家に毅然と対抗  
 ★中国、ロシア、北朝鮮の横暴に妥協しない  
 ★中国渡航への危険情報レベル1指定を  
 ② 未来への投資! 海洋大国日本  
 ★世界第6位の広さを誇るEEZと海洋資源  
 ★資源開発への積極投資と経済権益の堅守  
 ★自律的な経済成長による税収アップ  
 ③ 安心して暮らせる社会保障制度  
 ★国民負担率の緩和と積極財政  
 ★医療・介護従事者の報酬アップ  
 ④ 日米地位協定の見直し  
 ★同じ敗戦国、ドイツ・イタリア並みの見直しを  
 ⑤ 雇用と収入・新たな産業育成  
 ★賃上げ税制・フリーランス向け減税  
 ⑥ 世代間格差の是正  
 ★不公平感のない年金制度へ  
 ★現役世代の社会保障負担の軽減  
 ⑦ 多様性と調和の社会づくり  
 ★女性と若者向け雇用の増加  
 ★どんな考えや存在でも排除されない社会  
 ★子育て支援金、おむつ助成、教育無償化  
 ⑧ 裏金にNO! 政治資金の見える化  
 ★不透明な政策活動費は全面禁止  
 ★旧文書通信費の全面公開、領収書添付の義務化



## 無所属 まつばら仁

(この選挙公報は、公職選挙法(昭和25年法律第100号)第169条第3項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

# 投票日10月27日(日) 午前7時から午後8時まで

- ・期日前投票期間 10月16日(水)~10月26日(土) 午前8時30分から午後8時まで
- ・期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など  
 (期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

## 東京都第26区に属する区域

- ◎目黒区の全域
- ◎大田区の次の地域

大田区嶺町特別出張所管内、大田区田園調布特別出張所管内、大田区鶴の木特別出張所管内、  
 大田区久が原特別出張所管内(池上3丁目に属する区域を除く。)、大田区雪谷特別出張所管内、  
 大田区千束特別出張所管内、大田区矢口特別出張所管内(矢口2丁目(1番、13番、14番、27番、28番)  
 及び矢口3丁目(1番、8番)に属する区域を除く。)



## 投票方法

「小選挙区選出議員選挙」と「比例代表選出議員選挙」があります。

- ◇小選挙区選出議員選挙 → 「候補者氏名」を記載
- ◇比例代表選出議員選挙 → 「政党等の名称」を記載